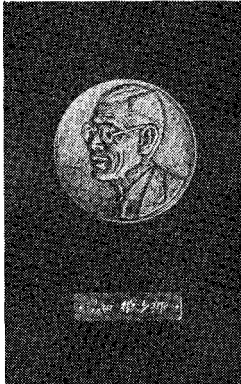


昭和40年度吉田賞選考委員会の経過と授賞理由について

吉田賞選考委員会委員長 福田 武雄



昭和40年度の吉田賞選考委員会の委員長として、吉田賞受賞者の決定とその授賞理由および吉田研究奨励金の被授与者決定の経過を申述べます。

吉田賞は、昭和36年故吉田徳次郎博士の功績を長く記念するために設けられたもので今年度は第5回目に当たっております。

本委員会は、40年8月20日に第1回委員会を開き、委員会の内規を審議決定するとともに、本年度委員会の運営方針を打ち合わせ、候補者の推薦に関し学会誌上に発表いたしました。

41年1月20日の期限までに、各方面より推薦されました吉田賞候補は7件でありました。

7件の候補論文(含業績)をただちに各委員に送付、各委員において慎重に検討ののち、41年2月22日第2回委員会を開き、その内容につき討議を重ねたうえ、本審査に付すべき候補3件を選出いたしました。

また、同第2回委員会において、吉田研究奨励金候補につき小委員会を設けて、候補12件について審査することにいたしました。

ついで、40年4月5日の第3回委員会におきまして再度討議を重ねて、吉田賞受賞者と吉田研究奨励金の被授与者を決定いたしました。

すなわち、吉田賞受賞者として赤塚雄三君、また吉田研究奨励金につきましては後に述べます9件に対してこれを授与することに決定したのであります。

つぎに、吉田賞に対する選考理由と、吉田研究奨励金授与の研究課題と研究者名を申述べます。

カット写真は吉田賞賞牌

吉田賞

港湾工事におけるプレパックドコンクリートの施工管理に関する基礎研究 (港湾技術研究所報告 第4巻 第6号) 昭和40年7月

正会員 赤塚 雄三

本論文は、著者が昭和32年以来続けてきたプレパックドコンクリートの施工管理に関する基礎研究の成果を述べたものであります。

著者は、まずプレパックドコンクリートの強度試験方法について研究し、プレパックドコンクリート供試体の各種製作方法を比較検討するとともに、これら各種製作方法によってつくった供試体の圧縮強度、曲げ強度、引張強度、弾性係数などの諸性質およびそれら相互の関係、供試体強度と構造物母材強度との関係を明らかにし、プレパックドコンクリートの品質を供試体強度を用いて評価することの適当なことを確認するとともに施工方法と相似性が高く、簡単で現場における利用度の高い著者の独創を加えたプレパックドコンクリートの供試体による強度試験方法を提案したのであります。

著者はさらにプレパックドコンクリートにおける材料分離の影響、注入モルタル強度とプレパックドコンクリート強度との関係、水セメント比、フライアッシュ混和量、砂セメント比、など注入モルタルの配合とプレパックドコンクリートの物理的諸性質との関係、セメント、フライアッシュ、減水剤、アルミニウム粉末、細骨材、等の品質と注入モルタルおよびプレパックドコンクリートの諸性質との関係、練りませ方法、注入条件、養生条件と注入モルタルおよびプレパックドコンクリートの諸性質との関係、などを明らかにして配合設計の方法を提案するとともに材料および施工のあらゆる条件におけるプレパックドコンクリートの品質の変動要因およびその管理方法を実験室および現場における多数の綿密な実験の結果から明らかにしたのであります。著者はさらに進んで現場における材料の変動、計量誤差、注入方法による欠陥、などを検討し、プレパックドコンクリート

配合設計における割増し係数，施工における管理点および管理試験方法を提案いたしましたのであります。

著者によるこれらの研究は，従来経験的に行なわれてきたプレパックド コンクリートの 施工管理をきわめて多くの実験研究を積み重ね，さらに著者の独創を加えて体系づけ，普通のコンクリートと同等のレベルまで上げた労作であって 港湾工事のみならずプレパックド コンクリート施工方法全般の合理化に寄与するところ多大なものがあります。よって土木学会賞吉田賞に値するものと認められたのであります。

吉田研究奨励金授与の研究課題と研究者名

コンクリートの組成構造と弾性係数に関する研究

加藤 清志

二方向軸力を受けるコンクリートクリープについて

石川 達夫

軟弱地盤上のコンクリート不静定構造物の変状調査と対策

広瀬 卓蔵

新東京国際空港のコンクリート舗装に関する研究

森口 拓

鉄道橋における桁座の設計施工に関する研究

柳田 真司・小池 晋・音羽 立男

プレキャスト部材によるプレストレスト コンクリート梁の合成方法に関する基礎研究

田辺 忠顕

PC 構造物の耐震性に関する研究

加藤 茂美・矢島 哲司

鉄筋コンクリート部材引張部のひびわれに関する基礎研究

植田 紳治・渡辺 正法

プレパックド コンクリートにおける打継目の施工方法に関する研究

岩崎 訓明

以上の研究はいずれも前途有為な方々であり，その研究課題はいずれも将来性と獨創性に富むものでありまして，奨励金授与に値するものと認められます。この方々によりまして，今回の奨励金が活用され，研究目的が達成されますとともに，これらの方々が一層立派な研究者技術者に成長されますことを確信する次第であります。

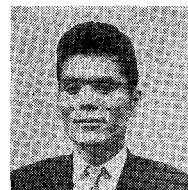
**昭和40年度
吉田研究奨励金授与者**



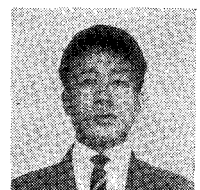
加藤 清志氏
防衛大学校土木工学科



石川 達夫氏
九州大学土木工学科



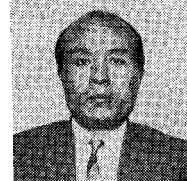
広瀬 卓蔵氏
国鉄大阪工事局



森口 拓氏
運輸省港湾技術研究所



柳田 真司氏
国鉄大阪第二工事局



小池 晋氏
国鉄構造物設計事務所



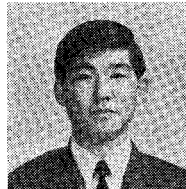
音羽 立男氏
国鉄鉄道技術研究所



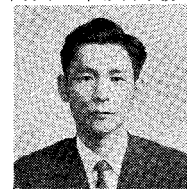
田辺 忠顕氏
東京大学大学院



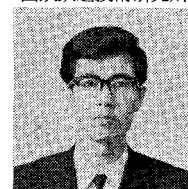
加藤 茂美氏
芝浦工業大学土木工学科



矢島 哲司氏
芝浦工業大学土木工学科



植田 紳治氏
東北大学土木工学科



渡辺 正法氏
東北大学土木工学科



岩崎 訓明氏
東洋大学土木工学科